

○ 本社・工場等新增設等支援制度

企 業 名	株式会社加積製作所
本 社 所 在 地	富山県滑川市柴195
事 業 地	京都市伏見区久我西出町4番地18
事 業 内 容	変圧器用ラジエーターの設計、製造、販売
用 途	工場
操 業 開 始	令和7年12月
補 助 金 額	固定資産税及び都市計画税相当額（土地を除く）100%×3年分 +初進出加算2年分
概 要	変圧器ケース製作の新事業を立ち上げるため、顧客に近い京都市で工場を新設。熱交換器製造を中心に育んだ技術を活かして高付加価値の事業を確立させ、更なる事業拡大と新たな雇用創出を通じて、中長期的な成長を目指す。

企 業 名	京セラ株式会社
本 社 所 在 地	京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地
事 業 地	京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地
事 業 内 容	ファインセラミック部品、電子部品、製造
用 途	本社
操業開始（予定）	令和8年9月
補 助 金 額	固定資産税及び都市計画税相当額（土地を除く）75%×1年分
概 要	今後の永続的な事業展開を見据え、自然災害に強い本社とする目的で、本社別棟を増設。コア技術であるファインセラミックスや電子部品の供給製品の拡大などによって持続的な成長と企業価値の向上を図り、社会や産業の発展に寄与する。

企 業 名	株式会社京都製作所
本 社 所 在 地	京都市伏見区淀美豆町377の1
事 業 地	京都市伏見区淀美豆町377の1
事 業 内 容	産業用包装機械、自動組立機械の開発製造販売
用 途	工場
操業開始（予定）	令和9年2月
補 助 金 額	固定資産税及び都市計画税相当額（土地を除く）50%×1年分
概 要	拡大する車載用電池の需要に応えるため、工場を新設。新工場は、将来にわたって蓄電池等の多様な品目の生産を可能とする設計としている。また、太陽光パネルによる発電設備と蓄電システムも導入し、環境への配慮を図る。今後も京都企業を中心としたサプライヤーと共に成長し、引き続き良好な関係を構築していく。

企 業 名	株式会社光響
本 社 所 在 地	京都市伏見区竹田西段川原町131番
事 業 地	京都市伏見区竹田西段川原町43番
事 業 内 容	各種レーザー関連製品の製造販売
用 途	本社、研究所
操業開始(予定)	令和8年1月
補 助 金 額	固定資産税及び都市計画税相当額(土地を除く) 150%×3年分
概 要	事業拡大に伴い、本社近くで事業所の拡張を行う。 今後は、営業及び技術開発メンバーの積極的な採用を行うとともに、付加価値の高い製品を開発・販売することで、更なる事業拡大を目指す。

企 業 名	株式会社ダイフク
本 社 所 在 地	大阪府大阪市西淀川区御幣島3丁目2番11号
事 業 地	京都市左京区聖護院蓮華藏町31
事 業 内 容	物流システム・機器の製造・販売
用 途	開発拠点
操 業 開 始	令和7年11月
補 助 金 額	固定資産税及び都市計画税相当額(土地を除く) 50%×1年分 +初進出加算2年分
概 要	大学が集積し、交通利便性が高い京都市に拠点を設置することで、人材確保の強化を図り、AI・ロボットなどの先端技術の研究開発を更に推進する。 今後は、京都Labをイノベーションの発信基地として、人材交流や産学連携、企業との協業などを行い、更なる事業拡大を図る。

企 業 名	長瀬鉄筋工業株式会社
本 社 所 在 地	京都府長岡京市勝竜寺宮田9-2
事 業 地	京都市伏見区下鳥羽北ノ口57
事 業 内 容	鉄筋加工及び取付け
用 途	工場
操 業 開 始	令和7年12月
補 助 金 額	固定資産税及び都市計画税相当額(土地を除く) 120%×3年分 +初進出加算2年分
概 要	新たに京都市に拠点を構えることで加工能力を向上させるとともに、災害リスクの分散化と新たな受注エリアの拡大を図る。 今後は、人材採用の強化と加工品販売の強化を図り、地域に根差した堅実な経営で更なる事業拡大を図る。

企 業 名	株式会社ナベル
本 社 所 在 地	京都市南区西九条森本町8 6 番地
事 業 地	京都市南区西九条森本町8 3 – 2 他
事 業 内 容	鶏卵自動洗卵選別包装装置及び検査装置の開発製造販売
用 途	工場
操業開始 (予定)	令和8年12月
補 助 金 額	固定資産税及び都市計画税相当額（土地を除く）120%×2年分
概 要	<p>更なる受注機会の創出と売上増加を目指すため、工場を新設。新工場では欧州マーケットに対応できる大型機械製造にも取り組む。</p> <p>今後も省力化機器やDX製品を中心とした新商材の開発に取り組み、京都市の協力企業の取引額の増加や雇用の創出、従業員の賃上げを実現させ、地域への還元を図る。</p>

企 業 名	株式会社ニッカテクノ
本 社 所 在 地	京都市南区上鳥羽馬廻町1 番地
事 業 地	京都市南区上鳥羽南戒光町1 8 番地他
事 業 内 容	真空蒸着箔の製造
用 途	本社、研究所
操業開始 (予定)	令和9年3月
補 助 金 額	固定資産税及び都市計画税相当額（土地を除く）100%×3年分
概 要	<p>事業所全体の業務効率性を向上させるため、本社事務所及び研究開発室を新設。</p> <p>今後は、更に高品質で付加価値の高いホログラム・金・銀・真空蒸着箔の製造に取り組み、国内外の新たな顧客獲得を図るとともに、新規従業員の採用を積極的に行う。</p>

企 業 名	日新電機株式会社
本 社 所 在 地	京都市右京区梅津高畠町4 7 番地
事 業 地	京都市右京区梅津南広町8 番他
事 業 内 容	電力・環境システム事業、ビーム・プラズマ事業、装置部品ソリューション事業
用 途	工場
操業開始 (予定)	令和9年5月
補 助 金 額	固定資産税及び都市計画税相当額（土地を除く）50%×1年分
概 要	<p>検査能力を向上させ、従業員と顧客満足度の向上させるため、工場を新設。再エネ設備を導入やデジタル技術を活用することで持続可能なスマート工場を目指す。</p> <p>今後は、京都に居住する人材の積極的な採用や、京都に拠点を置く企業との連携強化に取り組み、更なる事業拡大を図る。</p>

企 業 名	日本アイ・ビー・エム株式会社
本 社 所 在 地	東京都港区虎ノ門二丁目6番1号 虎ノ門ヒルズ ステーションタワー
事 業 地	京都市下京区中堂寺南町134 京都リサーチパーク1号館
事 業 内 容	ハードウェア、ソフトウェア、コンサルティング
用 途	開発拠点、研究所
操 業 開 始	令和7年7月
補 助 金 額	固定資産税及び都市計画税相当額（土地を除く）50%×1年分
概 要	半導体研究並びに半導体生産を支える製造実行システムの開発を行うため京都リサーチパークに研究開発拠点を新設し、京都の企業との共創による革新的な研究成果を目指す。また、先端IT技術も活用し、京都の企業や大学などとの新たなビジネス開発を推進する。

企 業 名	任天堂株式会社
本 社 所 在 地	京都市南区上鳥羽鉢立町11番地1
事 業 地	京都市南区上鳥羽鉢立町11番地1他
事 業 内 容	家庭用レジャー機器の製造・販売
用 途	開発拠点
操業開始（予定）	令和11年4月
補 助 金 額	固定資産税及び都市計画税相当額（土地を除く）75%×1年分
概 要	ソフトウェアとハードウェアの開発を強化するため、開発拠点を設置。新拠点は本社棟と地理的に繋がるため、会社全体の利便性や管理運営効率が向上する。 今後もグローバルな事業展開を通じて、企業価値の向上と地域経済の発展に貢献する。

企 業 名	株式会社ノート
本 社 所 在 地	京都市中京区西ノ京三条坊町2-13
事 業 地	京都市右京区西京極東大丸町23-1
事 業 内 容	グッズ製品（缶バッジ・キーホルダーなど）
用 途	本社、工場
操業開始（予定）	令和8年11月
補 助 金 額	固定資産税及び都市計画税相当額（土地を除く）100%×3年分
概 要	受注の増加に伴って事業所が手狭になったため、現在の4倍の床面積を有する本社工場を新設。 今後は、取扱製品の増加とともに、より多くの需要に応えることが可能な体制を構築することで、更なる事業拡大を図る。

企 業 名	株式会社堀場製作所
本 社 所 在 地	京都市南区吉祥院宮の東町2番地
事 業 地	京都市南区吉祥院宮の東町2番地
事 業 内 容	自動車計測機器、環境用計測機器、科学計測機器、医用計測機器、半導体用計測機器の製造販売及び分析・計測に関する周辺機器の製造販売
用 途	本社
操業開始(予定)	令和10年5月
補 助 金 額	固定資産税及び都市計画税相当額(土地を除く) 50%×1年分
概 要	真のグローバル経営や国内拠点の全機能最適化などを行うため、HORIBAグループの本社を新設。分析・計測機器のグローバルリーディングカンパニーとして、「おもしろおかしく」をモットーに、世界の技術発展を支える。

○ 京都型グローバル・ニッチ・トップ企業育成事業補助金

企 業 名	株式会社飯田照明
本 社 所 在 地	京都市山科区大塚中溝81番地
事 業 地	京都市山科区大塚森町12番3
事 業 内 容	LED照明装置の開発、製造、販売
用 途	事務所、研究所及び作業場
操業開始(予定)	令和8年4月
補 助 金 額	固定資産税及び都市計画税相当額（土地を除く）100%×3年
概 要	十分なモノづくりスペースを確保すると同時にこれまで以上の品質管理ができる環境を整え、また、高効率で高品質なモノづくりを検討・構築する施設を新設。 今後は、技術力をより活かせる大型カスタム案件の受注や生産数の増加により更なる事業拡大を図る。

企 業 名	生田産機工業株式会社
本 社 所 在 地	京都市伏見区横大路下三栖辻堂町6番地
事 業 地	京都市伏見区横大路北ノ口町12
事 業 内 容	金属加工用機械器具の設計、製造、販売
用 途	工場
操業開始(予定)	令和8年3月
補 助 金 額	固定資産税及び都市計画税相当額（土地を除く）100%×3年
概 要	装置の大型化やライン構成の高度化のニーズに応えるため、工場を新設。また、新工場では動線の改善や作業効率の向上、DX化を推進することで生産体制の最適化を目指し、更に独自性のある商品やサービスの提供を図る。

企 業 名	株式会社森野義
本 社 所 在 地	京都市伏見区深草西浦町7丁目26
事 業 地	京都市伏見区深草西浦町4丁目57番地他
事 業 内 容	削り節、だしパック、冷凍食品の販売
用 途	倉庫
操 業 開 始	令和7年12月
補 助 金 額	固定資産税及び都市計画税相当額（土地を除く）100%×3年分
概 要	売上増加に伴い保管スペースが手狭となったことから、現在の3倍の倉庫を新設し、更なる物流効率化のため、十分なトラックバスを確保する。 今後は京都企業として出汁文化の継承や発信にも注力し、業界全体の活性化を図る。